

情報やコンピュータについて、みんなで楽しく学びませんか？



- ・コンピュータの基礎とデータの利活用をもっと学びたい。
- ・将来、コンピュータやデータ分析に関する仕事をしてみたい。
- ・人工知能などの新技術により、皆が健康に幸せに生活できる未来を創造したい。
- ・地域の医療福祉・生活基盤をデータにより支える仕事がしたい。

医療健康データサイエンス学科

{データサイエンス学専攻、診療情報管理学専攻} 入学時は分けず、2年夏に学生が専攻を選択
2025年度入学学生から、新カリキュラム（文部科学省：数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（応用基礎レベル）に対応し、データ・人工知能（AI）関係科目の充実）

コンピュータの基礎と最新のシステム開発・プログラミング技術を学習し、データサイエンス（課題抽出、データ分析・統計・人工知能、課題解決など）と医療現場の診療情報に関する最新の知識と技能を体験しながら、将来の社会動向などを含め、幅広く学修し、将来の情報・データ・AIシステムを推進する専門的能力を育成する。

ITシステムの開発・管理

ミエテック、松阪電子計算センター、百五コンピュータ、NDSソリューション、キオクシアE、富士フィルムMF、日本光電工業、アイシーエス、沖ソフト、マスヤGなど

生活基盤の管理・運営

近鉄、三重交通、ケーブルテレビ各社（CTC、ZTV、CTY、CNSなど）、公務員、警察、ALSOK、三重トルキなど

地域医療の管理・運営

鈴鹿中央総合病院、松阪中央総合病院、大阪赤十字病院、岡波総合病院、済生会明和病院、野崎徳州会病院など

